

橋梁の維持管理に関する 新技術フォーラム 2024

～橋梁の健康寿命を延ばし、脱炭素社会の構築に寄与する～

近年、あらゆる分野にて脱炭素社会の構築に向けた検討が進められています。社会資本の根幹をなすコンクリートは、その主要成分であるセメントの製造時に、二酸化炭素を多く排出いたします。そのコンクリートを「主要な材料」とする「建設分野」でカーボンニュートラルへの取り組みは、喫緊の課題と言えます。

一方、橋梁の主要構造のひとつである鋼構造形式の橋梁においては、塗替えによる塗膜の長寿命化が進められています。しかし、塗膜に含まれている有害物質(鉛・六価クロム・PCB)の除去が課題とされており、その解決策としてのブラスト工法が注目を集めています。

適切なコンクリート構造物の補修、鋼構造物の塗替えで構造物の健康寿命を延ばすことによって、二酸化炭素排出量の多い「撤去・新設工事」を減らすことができます。すなわち、橋梁の健康寿命を延ばすことは、脱炭素社会の構築に寄与することに、繋がると考えられます。

この度のフォーラムでは、「橋梁の健康寿命を延ばし、脱炭素社会の構築に寄与する」をテーマに掲げ、橋梁の健康寿命を延ばすための最新のコンクリート補修技術及び塗膜の下地処理技術を紹介いたします。

我が国の橋梁は確実に高齢化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。また、事後保全から予防保全への移行も確実に進めなければなりません。それらに対して「適切なコンクリート補修工事及び鋼構造物の塗替え」を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。

本フォーラムが、橋梁の維持管理業務に携わる技術者の皆様の、光明になる内容を提供できると確信しています。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。



開催日時

11月8日

13:00～17:00
(※開場12:30)

会場

広島県民文化センター

広島市中区大手町1丁目5-3

<https://www.rcchall.jp/bunkac/>

定員

定員 530名

定員になり次第
締め切らせて
いただきます

参加無料

お申し込みはこちらから
お願いします



<https://www.j-cma.jp/?cn=101063>



広島県コンクリートメンテナンス協会

11月8日(金) 開場12:30

開 会 趣旨説明 徳納 剛
(コンクリートメンテナンス協会 会長) 13:00~13:10

第1部 藤井 堅 先生
(広島大学名誉教授) 13:10~14:10

「鋼橋のメンテナンスについて考える」

休 憩 14:10~14:20

第2部 徳永 英彦氏
(日本ペイント株式会社) 14:20~14:50

「橋梁塗装仕様の変遷/
塗膜寿命延命の為に」

第3部 北 蘭 亮太氏
(大塚刷毛製造株式会社) 14:50~15:30

「橋梁塗膜に含まれる有害物質について」

第3部 吉原 慎二氏
(株式会社吉原鉄工所 代表取締役、ブラスト施工技術研究会 理事) 14:50~15:30

「素地調整程度1種【マルチメディア・
ブラスト工法®】についてのご紹介」

休 憩 15:30~15:40

第3部 江良 和徳氏
(コンクリートメンテナンス協会 技術委員長) 15:40~17:00

「橋梁長寿命化のための亜硝酸
リチウムの活用」

※講演者、講演題目は変更される場合がありますのでご了承ください。

参加申込 参加費/無料
<https://www.j-cma.jp/>

■申込先/(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより
該当のフォーラム会場へお申込下さい。
※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。



ふじい かつし
藤井 堅 先生

■所属/広島大学名誉教授
■専門/構造力学、構造工学、鋼構造、複合構造、橋梁工学、維持管理 ■資格/工学博士、技術士(鋼・コンクリート部門) ■所属学会/土木学会(名誉会員)、日本鋼構造協会 ■著書/座屈設計ガイドライン、2005(分担)など ■賞/材料学会中国支部 功労賞、構造工学シンポジウム論文賞 ■その他/1977年3月 広島大学大学院工学研究科土木工学専攻 修了 1977年4月 川田工業(株)1979年3月 広島大学 2017年3月 同上 退職



えら かずのり
江良 和徳 氏

■所属/コンクリートメンテナンス協会 専務理事/技術委員長 ■業務内容/コンクリート構造物の調査・診断・補修・補強業務、亜硝酸リチウム関連技術に関する研究開発、その他、コンクリート構造物の維持管理に関する業務 ■資格/博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、建設部門)、コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、1級土木施工管理技士、プレストレストコンクリート技士、コンクリート技士、保育士、ほか ■所属学会/(公社)土木学会、(公社)日本材料学会、(公社)日本コンクリート工学会 ■賞/2009年 日本材料学会 論文賞、2010年 日本材料学会 技術賞



とくなが ひでこ
徳永 英彦 氏

■所属/日本ペイント株式会社 技術統括本部 鉄構塗料技術部 技術グループ
■業務内容/重防食分野全般に関して、全国の顧客に対する技術対応を実施 ■主な経歴/1996年日本ペイント株式会社 グループ会社へ配属。施工管理、塗膜調査等の現場対応を中心とした業務に従事。2003年某橋梁製作会社へ向う 品質管理全般に従事。2005年日本ペイント株式会社 現部署へ配属



きたぞの りょうた
北 蘭 亮太 氏

■所属/大塚刷毛製造株式会社 マーケティング二部
■業務内容/建築・鋼構造物塗装関連資材販売



よしはら しんじ
吉原 慎二 氏

■所属/株式会社吉原鉄工所 代表取締役、ブラスト施工技術研究会理事
■所属学会/ブラスト施工技術研究会 ■経歴/1992年広島修道大学卒業、1993年長沼商事(株)入社、1995年(株)吉原鉄工所入社 ※(株)吉原鉄工所は、設立(1968年)当初より、ブラスト機の設計・製造を始める。2004年代表取締役社長就任、2013年橋梁補修工事向けの、ブラスト装置を設計・製造する。2015年ブラスト施工技術研究会発足し、理事として活動を始める